

台風 18 号豪雨災害支援ボランティア活動報告

柏崎市社会福祉協議会では、台風 18 号による豪雨によって水害が発生した被災地の支援を目的に、栃木県栃木市で災害支援ボランティア活動を行いました。

被害の状況は、栃木市内を流れる小さな河川が上流の豪雨により増水し、水の流れがなくなり氾濫した結果、床上浸水 395 棟、床下浸水 1,322 棟、一部損壊 1 棟の被害が発生しました。

活動した吹上（ふきあげ）地区をはじめ、まだまだ継続した支援が必要であるように感じました。

活動日：平成 27 年 9 月 24 日（木）～26 日（土）

活動場所：栃木県栃木市吹上地区ほか

参加者：一般ボランティア 10 名 社会福祉協議会職員 2 名

内容：1 日目 民家庭先の泥かき

2 日目 （雨天のため屋内作業）公民館の床はずし、床下の泥出し

3 日目 民家の屋内片付け、畳出し、ゴミ出しなど

活動の様子：



災害ボランティアセンターで受付後グループに分かれて向かいました



ボランティアの活動で庭先が徐々に片付いていきます



泥出しをするために床板をはがしていきます



泥は柔らかく、手ですくって、バケツ（土のう袋）に入れました

